

2012年4月16日号
あい



ユニオンソースの
本多さん

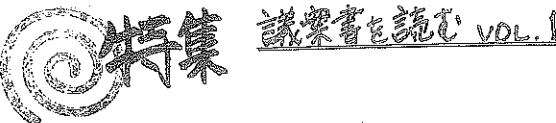


ユニオンソース

マヨネーズ

あいコープ組合員による開発商品です。
花元園の花たまご全卵や一番搾りの
Non-GMO 菜種油等を使用しました。

5月1回まんまと通信表紙掲載



行動しましょう！ 未来を支える子どもたちのために

世の中の新年度がスタートし、町の中には、着慣れないスーツ姿の若者の姿がちらほら見えるようになったこの時期、私たちのあいコープみやざきも、6月の総代会に向けて、震災後のこの一年の振り返りを経て、そして、未来に向けての行動の時が来ました。

例年通り、2月の組合員交流会において活動について語り合いながら、最高議決機関である「総代会」へ、組合員の代表として議決権行使する総代(※)への立候補を呼びかけ、無事、195人の総代が揃いました。これから総代会までの間、理事会より提案された、2011年度の活動報告と、2012年度の活動方針を内容とする議案書についての説明会が、各地で行われます。

一年前を振り返ってください。震災後、初めての3月5回の注文書に載った商品は、たったの5品目しかありませんでした。それまでの「あんな商品があったらいいな」と、色とりどりの商品が並んでいたまんまと通信により、とてもありがたく、多くの組合員が感激しました。あの感動を簡単にのど元を通すことはせずに、本当に必要なものは何か、本物とは何かを考え、今までの私たちの姿勢を貫くことが、今までも、そしてこれからもやっていくべきことです。

今年は、2014年度を達成の時とした「3年歩いて到達しよう “あいコープみやざき3年到達ビジョン”」を掲げています。3年間をホップ、ステップ、ジャンプとするならば、2012年はホップの年となります。

ビジョンの内容は、これまで、あいあいあい紙面上や組合員交流会にて広報されてきました。そこで出された意見も考慮され、今回の議案書に反映されています。総代会では、計画の実現に向けての実際の歩みです。

「僕のお父さんは東電の社員です。」という本があります。

お父さんが東電の社員であるゆうだいくんという六年生の投書をきっかけに、たくさんの中学生、大学生までいろんな意見を述べています。

中には、「間違ってるよ、その知識は」と、どきどきしながら読まなければいけないところも多々ありますが、ほとんどが、そうだよね、まったくと思える意見ばかりです。

中に、こんなことを言っている小学4年生がいました。

「壊れかけた日本を、新しく良い国にする方法」として、一つ目は発電は自然の力で。二つ目は節電の呼びかけ。そして、三つ目、「勉強して、行動する」です。四つ目に「データを大切に」、最後に「外から帰ったら、うがい、手洗い」と。

この未来を支える子どもたちの為に、私たちも力を結集して、「行動」していきましょう。

今後、あいあいでは、議案書について、詳しく3回にわたって掲載していきます。

自分も含め、家族に安全なものを食べさせたい、困ったときは助けてほしい、きれいな環境に暮らしたい。その要望には、安全なものを作ってくれる人の存在、助けてくれる人の存在、そして、一人では守れない水や空気の環境に思いをつないで、あいコープみやざきの仲間の一員であることを実感しながら、今後のあいあいあいをご覧ください。

理事 工藤恭子

*60人に一人の割合で総代が各地区から選出されます。

『マヨネーズ』

組合員の皆様へ「笑顔」を
お届けできるようがんばります！

食品製造メーカーの役目として「食を通じて皆様へ貢献したい」との思いから安心・安全・おいしいをモットーに組合員の皆様へ「笑顔」をお届けしたいと思っております。

原発問題はまだまだ収束の兆しが見えず大変不安ですが、弊社では原料に使用する地下水と製品の放射性物質検査を定期的に実施するなどこれからも安心・安全に努めて参りたいと思います。

あいコープアカデミー
4月6日現在

5/5(K) 場所：エル・パ-ク仙台ミニーホール
時間：10:00～12:00

5/28～6/8(金) 議案書説明会
名地区で開催

6/21(木) 総代会

あい
らい
ざ
い
Gめら
野菜
BOX復活！

毎年は、震災の影響で取組むことができませんでしたが、
大綱けいじ会の野菜豪華BOXが再開します。/
毎回の野菜をより多く入れて販売するため、販売量を増加
生産者：大綱けいじ会、マスダ農園生産者
大綱けいじ会、わはね大綱

☆期間	2012年6月1日～12月4日
☆価格	週1回 1BOX 980円(税込)
	(6月～10月は800円)
☆募集数	250セット(毎回数回の抽選(毎回結果公表))
☆お申込み方法	注文用紙の専用欄(6ヶ月)に Gメールの申し込み番号と注文数を記入
注文番号	690101
数量	注文数

・インターネットからの申込み也可

お問い合わせ先：生活協同組合みやざき Tel 0120-255-044

食品による内部被曝を可能な限り少なくするために

この4月より国の新しい放射能基準の適用が始まりました。あいコープは国的新基準よりもさらに厳しい自主基準を運用していきます。

<あいコープみやぎ自主基準と国的新基準>

あいコープみやぎ自主基準		この4月から適用される国的新基準	
		飲料水	10
飲料水、牛乳、米	10	牛乳、乳児用食品	50
一般食品	50	一般食品	100

そして4月より一次モニタリングの測定下限値がセシウム137・134合計で25Bq/kgになり、測定精度がアップします。今後も毎週約50検体の一次モニタリングを実施し、「汚染を留意すべき品目」をカバーしていきます。もちろん、検査機関に依頼した検査結果、生産者から提供された検査結果(検出限界1~10Bq/kg)も公開していきます。

あいコープは「放射能には閾値(これ以下なら安全という値)はない」と考えており、「自主基準=セシウム50Bq/kg以下なら安全」とは考えていません。長期にわたる低線量被曝の影響が解明されていない中では「食品による内部被曝は可能な限り少なくするべき」という立場に立ち、今後も取り組んでまいります。

生産者っしゃん!!

大震災から1年。さまざまな地域でさまざまな生産者の皆さんか、東北の復興のために努力を続けています。その思いを受け取めて貰い支えていきましょう。

障害のある人も共に働ける社会を!

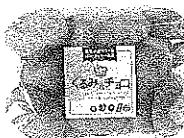
仙台宮城FC
ユッペ

震災直後は、この先どうなるのだろうと思いました。3月中、障害者メンバーは自宅待機。や相手として全員が復帰できた時は、本当にうれしく、「日常」を取り戻すことが大切な事を痛感しました。この間、多くの人々からご連絡をいたしました。また、支援に直接おいで下さった方も多くいらっしゃいます。本当にありがとうございます。その一つ一つに感動されています。

ユッペは、障害のある人も共に働ける社会を目指して活動してきました。現在では、みんなで仕事ができる事のあり難しさを感じながら、震災前と同様に楽しく生産しています。これからもよろしくお願いします。

特定非営利活動法人麦の会 ユッペ

飯嶋茂



くるみチョコクッキー

飯嶋茂さん

3・24 阻止ネット集会
2012年3月24日(土)
東京 日本放送会館
●飯田哲也氏講演会他
再稼働を許さないさようなら原発1000人アクション集会
(参加報告)

3月24日、阻止ネット集会とさようなら原発1000人アクションに参加してきました。平和に生きる権利を奪い、今だ命を脅かし続けている原発事故。

それなのに、政府は再稼働に向けて躍起になっています。人の命を軽んじ続ける政府に大きな疑問と怒りの見いかがこみあげてきて人生初のデモに参加することに決めました。東京は凍えるような雨模様。しかし命を大事に守りたい、育みたいといふ優しい思いだけで熱く行動している人たちのあたたかさが会場全部に満ちあふれています。落合恵子さんが、「権力は市民の手慢とぶれて上に倒り立ってきた。私たちが怒っていい。」と。澤地久枝さんが「私たちが希望を作らねば」と訴えて下さいました。国民の合意無く始まった原発を、今度は国民の合意ですべて廃炉にしたいと強く思い、帰路に着きました。

子ども達の森のために脱原発を進める委員会 鳥谷部真紀子

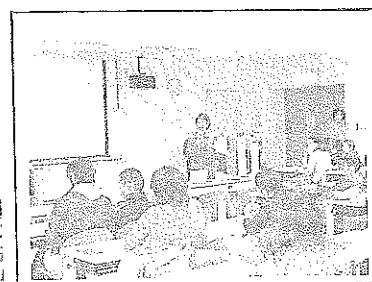
3/28(水) 民衆交易(フェアトレード)学習会報告



バランゴンバナやエコシェリン...

アジアの生産者と私たち

～ひとからひとへ、手から手へ～



バランゴンバナやエコシェリン等でお馴染みのオルタナティブパンの幕田恵美子さんに、生産地の様子や民衆交易について話して頂きました。生産地では自分が生き残るために、日本では安いなだけを手に入れるために民衆交易が始まりました。私達の利用しているバナナやエビは、生産地の自然や食生活を壊さないように栽培されています。私達の買ruk行動が生産地の自然を守っているのです。昨年の震災では、不老川島の皆さんにバナナの支援をいたしました。今年2月のフリーピンの地震では、あいコープから30万円の救援金を送りました。お互い様の関係がつながっています。

理事 斎藤 郁子